

小田原市立幼稚園の園児数減少への対応指針（案）に対する御意見

1 各園関係者委員会委員

No.	意見
1	<p>送付された資料から小田原市立幼稚園の現状がかなり厳しくなっていることはよくわかりました。そのために園児の最低基準を設け、下回った場合の対応も準備しておくことはよく理解できます。</p> <p>ただ、公立幼稚園が統廃合となった場合、公立幼稚園が果たす役割ができなくなって子育て支援や幼児教育の推進、小学校との連携等に大きな影響が出てしまうことが心配です。そのためにも、慎重に検討しながら進めていただきたいと思います。</p> <p>まずは最低基準が1学年15人、1園30人で良いか検証する必要があります。</p> <p>小田原市以外の市町村での公立幼稚園のあり方を調査していただき、最低基準の妥当性を高めて欲しいと思います。</p> <p>また、今後の公立幼稚園のあり方も研究し幼保一体化による認定こども園の新設等の検討も進めて欲しいと思います。</p>
2	<p>学び合いが成立する集団としての園児数という点は、一定の理解ができるが、単純に園児数だけで統合・廃止を判断することに違和感を覚える。</p> <p>これまで当該市立幼稚園が果たしてきた役割を十分に勘案し、当該市立幼稚園が統合・廃止された時にどのような影響が及ぶか、果たしてきた役割を別の公立施設が担うことができるか等を見極めていただき判断していただきたいと思います。特に、今後ますますニーズが高まるであろう、幼児期におけるインクルーシブ教育が停滞することがないようご考慮いただきたいと思います。</p>
3	<p>拝読しました。指針（案）を確認いたしました。特に意見はありません。</p>
4	<p>公立幼稚園の良い点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育時間が短い（子どもが最初に学ぶ「学校」としては丁度良い。時間的に子どもの負担がない。） ・保育料（安い） ・通園方法（徒歩や自転車、他の保護者との交流、先生と直接話せるので園の様子が分かる） <p>個人的には今のところ東富水幼稚園はすぐには廃園にはならないと思うが、将来的に無くなってしまうのは心情的に寂しい。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ・お勉強を求めている親、フルタイムではなくパートで働きたい親の味方になれるのは、公立幼稚園だと思います。ただ、今の時代に合っていないと思います。 ・公立幼稚園でも給食、延長保育を取り入れれば（酒匂、下中、前羽のように）、入園を考える親も増えると思います。 ・何もしないで減少していくのを見るのではなく、何か手を打って欲しいです。
6	<p>市では、平成28年3月の「基本方針」や平成31年3月の「あり方」において公立幼稚園の将来について見解を示してきた。</p> <p>地域には子どもが少ないが、これまで学校（前羽小、前羽幼）と地域とが連携し、様々な活動が盛んに行われてきた。</p> <p>幼稚園は海岸に近い課題を抱えているが、これについては、早急な対策が必要である。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ・添付のグラフですが、小田原市の人口減少の割合とその年の園児の人数に対する市外の幼稚園、保育園に行っている割合の数値がない中で、「原因が、こども園、保育園がないことが原因だ」とは言えない。 ・小田原市の人口減、子どもを産みたくても諦めざるを得ない家庭などが根本的な問題だと思うのですが、そこに対するアプローチはどう考えているのか。 ・対応指針（案）及びこども園を設立したら、幼児減少問題は解決するのか？ ・杓子定期的な考えでなく、その土地の特性に合わせた検討を望む。 ・移住課など、小田原市役所内の他の課と連携して小田原市の抜本課題に取り組んでほ

No.	意見
	<p>しい。 ・また役所内だけで考えず、もっと民間も連携して検討して欲しい。</p>
8	<p>兄弟で異なる園に通ったり、途中から通う園を変更することは避けることが望ましい。子育て広場などで、保護者の説明会が開催されているが、保育園に子どもを預けて働いている親にとっては聞く機会がないし、どこに預けるかは早い時期に検討していると思われる。 それに対する対応も必要ではないか。</p>
9	<p>私は、橘地区で保護司をしておりましたが、その間、対象者の方の履歴を拝見いたしましたが「下中幼稚園本園者」は1人もおりませんでした。 これは下中幼稚園が保育だけでなく、教育を重点に入れた園児の健全育成の功績が大きかったと存じます。 そこで、今後も「ともに学び育つ」を念頭に教育施設でもある「下中幼稚園」を中核とした「教育と保育」のための「こども園」を設置くださるようお願いいたします。 【下中幼稚園の利点】 1 付近に国道1号線から新道が計画される一方、現在も小田原厚木線の「二宮インター」まで数分と利便性が非常に高い地区です。 2 現在の園地面積も大きいとともに、周辺地区で適地もあり、園舎の新築が十分可能です。 3 今後の利用者は自家用車が多いと存じますが、園の周辺には駐車に適した用地も多くあり、時間に制限されないので、車利用者には利便性が高いと存じます。</p>
10	<p>昨今の園児数の減少を見るとお示しいただいた対応指針の策定は 致し方ないものと思います。 よって、(案)の3の(2)については、より慎重に、特に低所得やひとり親の家庭、障がいのあるお子さんなどについての考慮も含めてお願いしたいと考えます。 地域や子育て世代のニーズを汲み取って、知恵やアイデアを出し合って臨機応変に対応できる魅力のある幼稚園、目指すは「子育てしやすい街・小田原」であって欲しいと思います。</p>
11	<p>橘地区(前羽・下中)に認定こども園は必要だと思います。地域の子どもたちが交流することが大切です。 今後のスケジュールが順調に進みますよう願っております。 また、小さな子どもを預かる先生方も大変だと思いますが、期待をしています。</p>
12	<p>いつも子どもたちのことを考えていただきありがとうございます。 市立幼稚園の園児数減少は歯止めが効かないところに来ているのを、私の周りの様子からも感じていました。 子どもが少なくなっていて、かつ保育園に行く子が多く、幼稚園に行く子ども、3年保育や園バスがある園へ行ってしまう現状。 なので、単純に合併したところで園が遠くになってしまうのに、徒歩や自転車で通ってくださる方は少ないと思います。 ですから、早く認定こども園へ移行するのが良いと思います。保育園需要はこれからはあるでしょうし、幼稚園へ通わせたい親子さんも保育園に送迎される方と同じように車で送り迎えができるようならば、遠くても入りやすくなると思います。ですから、駐車場の確保はしっかりと出来ますよう、場所を考えていただきたいと思います。 そして、これから子どもの園選びを考えている世代の親子さんたちにしっかりと説明をしていただきたいと思います。 決まったことがあれば、少しの情報であっても早くお知らせくださるようお願いいたします。 長くなりましたが、最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。</p>

No.	意見
13	<p>1 「最低基準を下回った場合の対応」=複式学級、募集停止、休廃園について、幼児の発達とそれに見合った教育の観点から10月に休廃園にへ進むことには賛成できません。さらに慎重に決定されることを望みます。</p> <p>その理由は次の通りです。</p> <p>対応指針（案）で述べている「対応」の理由は、「幼稚園では『ともに育つ』ことが何より大切である」のに「園児数の減少により」ともに育つことができなくなったから」というものです。（そのように読みました。）</p> <p>(1)「育つ」ことの内容が明らかにされていない</p> <p>この文章には、①今見えている子どもの様子と、そこに見られる人間としての成長に関わる課題（未発達や成長困難な状況を含めて）を明らかにすること、②それらを生み出している親や家族、子どもを取り巻く状況を明らかにすること、③そこから子どもの成長を見守り促す幼稚園のあり方を考えていくことという思考・検討の過程が必要だと考えます。が、そこが見えないのです。更に、そこから、現在ある幼稚園の姿をとらえ、将来に向けて何を守り、何を变えていくのかを考え、実行していくことが大事なのではないかと考えるのですが、それもまた見えないのです。</p> <p>(2)適正な「園児数」の最低基準の根拠が幼児の発達課題から明らかにされていない。</p> <p>国では「4、5歳児では21人から30人くらいが適切」だとしており、市は最低基準を1学年15人としているが、その根拠は何か分からないのです。集団の人数は例えば5人ではいけないのでしょうか。</p> <p>また先進国と言われる国々ではどう定められているのでしょうか。小学校などの1学級の定員が我が国と先進国と言われる国々では大きく違っていることを考えると、調査・検討も必要と考えます。</p> <p><市立幼稚園の園児数が減少している、保育ニーズの高まり></p> <p>(1)市立幼稚園の「園児数が減少している」理由は何か明らかにされていない。この理由がはっきりしないと、(いくつかの)市立幼稚園が必要ないのか、市立幼稚園のあり方が問題なのか判断できない。</p> <p>(2)「保育所ニーズの高まり」の理由は何か明らかにされていない。この理由がはっきりしないと、幼稚園が必要なくなっていくのか、ある種の要因が変化すれば幼稚園が大いに必要になるのかが判断できないのです。</p> <p>2幼稚園がどのようなものであるか(設置目的、幼児の発達に関わる教育活動など)について、市民の理解を促す活動を進められることを望みます。そうすることで、入園者が増加することを期待します。</p> <p>(1)幼稚園というのは幼児を預かる時間が短いところという捉え方をしているのが一般的な市民ではないかと思えます。子育てについて考える市民が多くなることが市の発展を支えることになると考えます。</p> <p>(2)それぞれの市立幼稚園の行っていることについて多くの市民に知ってもらう取組を進めてはいいかがでしょうか。</p> <p>委員になってから「やはぎっ子の1日」というたよりを頂いております。6月は「買い物に出掛けよ!」「野菜を植えたよ~!」「田んぼの生き物を見に行こう!」「ジャガイモ、とったぞ~」「芝生の苗を植えました!」「お店屋さんごっこ」「笹竹をいただきました」などが紹介されています。たいへん魅力的です。幼稚園っていいんじゃないかと思えます。</p> <p>(3)幼稚園の課題と取組を魅力ある言葉で伝えて欲しいと思えます。矢作幼稚園の要覧等を頂きましたが、イメージが湧きにくいのです。要覧等はそれで良いかもしれませんが、市民に渡る文書等では具体的なものであって欲しいと思えます。</p> <p>3対応指針（案）が触れていないその他のこと</p> <p>「認定こども園」は興味深く、大事な施設のように思われます。保護者が働いていない場合でも子どもが育ちに必要な保護と働きかけ(働かないということも含め)を必ずしも十分に受けることができないでいる可能性があるし、子どもが集団の中で育つ時間を持つことは重要なことと考えるからです。</p>
14	<p>今後も少子化・保育ニーズは避けることが出来ないと思えます。</p> <p>また、女性の働き方改革として女性の社会進出は加速し幼稚園より保育園ニーズが一段と必要になります。更に幼稚園運営は厳しくなり大きな転換期が訪れると思えます。</p> <p>そんな中であって今できることは、幼稚園の統合(廃止)は避けては通れないと思えますが、検討するにあたっては利用する方(園児・保護者)の気持ちを大切に園関係者と十二分の話合いをお願いしたいと思います。</p>

No.	意見
15	<p>1 対応指針について 今後のあり方：園児数が減少している理由として少子化や保育所ニーズの高まりを考慮すると、とありますが市としての前向きな具体策が見えない。</p> <p>2 園児数推移のグラフ 幼稚園別年度別減少はよく分かりますが、1と同様に何故減少しているのかの説明がなく前向きな考え方が伝わってこない。</p> <p>3 園児数がなぜ減少しているのかの現状分析を行い、問題点を洗いだし、対策可、不可を検討し増加に転じる策を考えた方が良いと思います。 ＊園児が楽しく遊び学ぶ矢作幼稚園が長期間存続することを心から願っています。</p>
16	<p>先日、報徳幼稚園の行事に参加し、幼稚園児の数の余りの少なさに驚きました。当日、これは報徳幼稚園のみの現状かと思って居ました。</p> <p>近年、報徳幼稚園の近隣は新たな住宅が数多く新築され、園児の園児数が多くなると思っておりましたが、全くその逆に、なぜなのかという思いで居ます。</p> <p>現に、報徳小学校には、この近隣で新築されたお宅から小学生が何人も通学している児童が居ます。</p> <p>最近、各家庭には夫婦共、勤めにいく家庭が多くなり、保育園にでも子供さんを預けているかと思ひ、これは、報徳幼稚園のみの現状かと思っておりました。</p> <p>しかし、貴教育委員会からの書類を見ますと、小田原市全域が同様の様な現状の様です。市内全域の児童数が減少しているとも思えませんが、若し、最近の保育園等の生徒数が多くなって居るとしたら幼稚園と保育園等との違いは何かと考えるべきではないでしょうか。</p> <p>それで若し、幼稚園と保育園等との預かる時間に問題があるようなら、幼稚園の園児の預かる時間を再考したらと考えますが。しかし、それには、先生方の勤務時間等にも関係することにもなりますが。</p> <p>抜本的に幼稚園としてのあり方を見直す必要があるかも知れません。</p> <p>しかし、幼稚園は幼稚園として必要に思いますので、幼稚園を無くす様な方向は無いように、ご検討お願い致します。</p>
17	<p>共働き世帯の増加、少子化、この2つを挙げると保育所・園が増加するのは仕方がないかなと思うので、共働き世帯でない意見してあげます。</p> <p>5年前に小田原に越してきましたが、近隣住宅が増えていく中、子を持つ親として、子供がのびのびと育つ街づくりが、まずないように感じています。</p> <p>1つ目として、歩道が確保されていない。2つ目は、安心して遊べる公園がない。緑豊かな街でも子どもにとって安全が見えない街という印象です。</p> <p>どんなに園が良くても、そこに着くまでの道のり、保育後の親子、子ども同士の繋がりを過ごす時間も園を選ぶ大事なポイントになると思います。</p> <p>「園児同士がともに学び育つ」対応は、報徳幼稚園は、ぼっちりだ、と感じていますのでそれ以前に、市は公立幼稚園にそもそも園児を増やそうとしているのか、疑問です。</p>
18	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、共働きの家庭が増えてきている。通常の保育の時間だけでなく、お預かり保育等の長時間保育の子育て支援が欲しい。 ・月1ではなく週1でプレ保育があれば、園の様子もわかり、通わせた時も安心できる。 ・3歳～4歳児は活発に動き回る時期、でも報徳学区には大きな公園もなくこどもが元気に遊びまわられる場所がありません。そのため、家にいるよりも、3歳保育の私立幼稚園で活発に遊ばせた方が良くと思う保護者の方もいるようです。 ・市立幼稚園の良さを伝えるため、広報やホームページをスマートフォンでも見やすくするなど、PR改善。1歳半検診や3歳児検診の場に市立幼稚園のPRのコーナーを作る。報徳小の給食室を活用して、弁当持参ではなく、給食にすると市立幼稚園の魅力がある。小学校と同じアレルギー対応もして欲しい。若しくは弁当持参OR給食が選択できると良い。防犯対策の強化、今の園の状態は不審者入りた放題。フェンスも門も簡単に乗り越え侵入できてしまう。PTAや係の活動が多く保護者の負担が大きい。 ・報徳幼稚園は小学校との連携が取れていて地域の方とのつながりもあり、これから成長していく中でこのつながりが子供たちを見守り、強くしていって欲しいと感じている。 ・登園時間を8:30～9:00にして欲しい。

No.	意見
19	<ul style="list-style-type: none"> ・他の園と統合 ↓ 多様化する保護者のニーズに応じることができるこども園化。→広範囲の地域より通園。→給食 ↓ ・送迎用駐車スペースの有無、確保が必要 ・通園バス稼働 ・多様化する保育者のニーズに応えることができる ・一時預かりの長時間保育、預かり保育の拡充 ・3年保育で幼稚園教育の定着化 ・インクルーシブ 障害のあるどんな子どもでも受け入れることのできる環境づくり、園づくり 一番は小田原市内の公・私立幼稚園が小田原市の子供達のために歩み寄り、寄り添い、子ども達のことを一番に考えて行って欲しい、と思います。

2 幼稚園保護者

No.	意見
1	<p>自分自身、酒匂幼稚園の卒園生ということもあり、自分の通っていた頃と現在と、園児の数が大幅に減っていることに危機感のようなものを感じていました。また、「ともに学び育つ」ことの重要さも守るべきであると同意します。</p> <p>社会全体で少子化が進んでいる現状、「最低基準を下回った場合の対応」にある事項を検討することは仕方がないことかとは思いますが、正直ここまで段階が進んでいるとは寝耳に水で、いきなり「対応の検討」に入る前に、市立幼稚園の園児数が増えるような見直しをできないかと思えます。</p> <p>具体的には2年保育を3年保育にすることです。</p> <p>単純に、門を広げれば園全体の児童数は増えます。また、保育園には入れる程ではないけれど働きたいという保護者も少なくなく、預かりの幅を広げることは、そういった保護者のニーズにも合っていると思えます。(酒匂は延長保育もありますし。) 幼保無償化になった時、「それなら3年保育を選ぶ人が増えるのでは？」と思いましたが、そういった「預けたい」と思っている人が増えているのであれば、利用者(ほぼ市民でしょうか)のニーズに沿うことも市立の施設には必要ではないでしょうか？</p> <p>近隣園との合同事業を行うことは賛成ですが、いきなり統合・閉園の前に保護者のニーズの見直しなど、現状に沿った形に変更できることは変更し、可能な限り園を存続させていってほしいと思えます。</p>
2	<p>共働きにより保育所のニーズは高まっていますので、いっそ保育所への転向をしたらいいと思えます。閉園と休園による雇用先の減少は避けるべきであります。ニーズはあるので。</p> <p>公共の用地の確保は難しく新たに作られた保育所は園児(保育園児)の安全な運動をできるとは言い難く、運動ができずに多人数の集団に放り込まれている園児と保育士のストレスが心配です。(運動不足だと園児が昼寝しないなんてのはよくある)</p> <p>酒匂幼稚園には、かなり近くにさくら保育園がありますが、国立印刷局とも話し合いの上、用地の整備、駐車場の確保(すべての保育所、幼稚園でよく問題になっているから)をすべきと思えます。(市役所の方にがんばっていただきたい。そこは。)</p> <p>合併や統合は全員がWin-Winになるなら検討すべきと思えます。</p> <p>万が一閉園を考えても、子供の安全な遊び場にするべき。</p> <p>コロナがあるので一極集中はもちろん避けるべき。</p>
3	<p>当園(ゆりかご園)は、児童養護施設で家庭での養育が困難な2才から18才までの子どもを児童相談所の措置によりお預かりしています。</p> <p>国県の計画では、今後幼児は可能な限り里親に委託するという方針があり、児童養護施設における幼児は少なくなることが想定されますが、現状では、児童相談所からの入所依頼は、定員を上まわるニーズがあります。</p> <p>そうした中で当園ではできる限り家庭に近い環境を整備していますが、日中幼稚園へ通うことは子どもたちにとって欠くことのできない社会資源と考えています。</p> <p>貴園につきましては、公立施設が果たす役割に記載があるとおりの社会的養護の役割がある当園としては、存続を希望します。</p> <p>また、最低基準を下回った場合でも複式学級の実施により対応していただければと思えます。</p>
4	<p>私は酒匂幼稚園がなくなってしまうのは、とても困ります。</p> <p>これから下の子ども酒匂幼稚園に行かせる予定もあるので、市立の幼稚園で延長保育があるのも魅力的だし、働いているお母さんのにも経済的に助かる金額なのでなくなってしまう方向は本当に困ります。個人的に家から幼稚園も近く小学校に上がった時、そのまま同じ幼稚園のお友達がいたりするので、酒匂幼稚園はなくならないでほしいです。また、酒匂小学校と酒匂幼稚園との交流などとても大切だと思うので、これからも続けてほしい気持ちもあります。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ・酒匂の自由保育にとっても感謝しています。 ・子どもの良い所を伸ばそうとしてくれる ・子どものやりたい事をたくさん挑戦させてくれる ・延長保育がとても助かってるので続けていただきたいです。

No.	意見
	<p>・下の子ども酒匂に入れたいと考えていたので、できればなくなってしまいう事が無いでほしいです。</p>
6	<p>園児数が減ったからという理由での閉園はおかしいと思います。なぜ公立の幼稚園に通園させるのか、それぞれ理由は違うと思いますが、私は長男の時に考えたのは同じ学区のお友達と幼稚園で仲良くなれることでした。実際入園してからお友達関係はもちろんですが小学生が遊びに来てくれたり、逆に園児が遊びに行ったり…地域と連携できている事が素晴らしいと感じました。</p> <p>また、初めての子だったので園から小学校へ入学する際にも母親同士、情報交換をしたりとても助かりました。</p> <p>毎日の送迎でも顔を合わせるため、子ども達も□□くんのお母さんと認識してくれるので子ども達が大きくなってからも街中で会った時に声をかけたりあいさつしたりすることで、卒園後もつながりがあります。同じ地域に住む子ども達をみんなで見守っているのも小さい頃からお互い顔を合わせているからこそなのではと思います。少人数になることで先生方の目も届きやすくなるだろうし、閉園するメリットを感じません。</p>
7	<p>新制度に移行していない私立ばかりの小田原市で公立を減らされるのは困りますし、そもそも、1学年15人以下でも集団生活を充分なべ、手厚い保育を受けると思っています。</p> <p>どうしても減らすのであればその前に、私立との負担額を減らすなど、残す公立が、減ってしまった地域の人も通えるように十分な台数の駐車場を確保してもらえないと困ります。</p> <p>小田原市ハローワーク年々子育てしにくい市になっていると感じます。</p>
8	<p>私は1学年の園児数が14人でも少ないので意味がないとは思いません。公立幼稚園で先生達によく目の届く範囲で見ていただくことがとても大事だと思っています。</p> <p>例えばいじわるをしてしまう子がいて、その子がそうしてしまう原因にしっかり気づいて対応するには、先生がよく園児を見れる環境が必要ですね。私は公立幼稚園で子どもにそういう対応をしていただけでとても勉強になったし、感謝しています。園児増やして先生も増やせますか？</p> <p>そののが対応ちゃんとできるなら、この問題はいいんじゃないですか。</p> <p>あと、家が近いから通いたいと思っている方はとても多いんじゃないかなと思います。特に、小さい兄弟がいるとか、妊婦さんとか、近所の幼稚園がなくなると他に通うのが大変で困ってしまう人も多いと思うので、</p> <p>最低基準 ア 1学年の園児数15人 イ 1園の総園児数30人 を下回ったからってなくすというのはどうなの?と思います。</p> <p>なくなる園の周りの小さな子を抱える家庭がみんな、その園がなくなってもいいよと言っているならいいんじゃないですか。</p> <p>うちはもう園児がいなくなるので、これからの人の気持ちも聞いた方がいいと思います。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の都合から市立幼稚園を選択、通園範囲も選択肢に含まれると考える。統合・廃止に際し、通園の厳しい家庭が発生した場合、教育委員会はフォローをどう考えているのか？ 具体的には送迎のサポートなどを取り入れないと入園できない家庭も発生するのは?と危惧します。 ・保育所ニーズの高まりとありますが、市立幼稚園のニーズ↓となった理由はどうお考えなのでしょうか？ 保育の考え方?保育の体制?施設の老朽化?など、ニーズ↑に向けた取り組みや検討をされているのでしょうか？ ・長男、そして現在長女が通っている酒匂幼稚園が大好きです。たくさんの思い出があります。ずっと残って欲しい。そう感じている方はたくさんおられると思います。どうかこの思いを感じて頂けたら幸いです。
10	<p>公立幼稚園の良い所は、地域の方との交流や支援があり、小学校へスムーズに移行出来ることが大変ありがたいです。</p> <p>私立幼稚園では、習い事や勉強を盛んに行われますが、さかわ幼稚園では幼少期に大切</p>

No.	意見	
	<p>な遊びを思いきりさせてもらえて毎日楽しく通ってます。 同じ地域に、知っている子が居るのは、保護者として安心します。 先生方も園児数が少ない中でも、今までと変わらず一生懸命保育して頂いてます。 公立幼稚園を維持するためには、大井町や開成町の様に、三年保育やバス送迎、給食、夏休みの預かり保育などを取り入れてみてはいかがでしょうか？ なぜ、小田原市は、それができないのでしょうか？ コロナの影響で、収入減で、大変な家庭も増える中、公立幼稚園が無くなってしまおうのは、困る方が増えると思います。(私立は、それなりに別途費用がかかります) 閉園や統合する事よりも、どうしたら園児が増えるのか？考えてみてはいかがでしょうか？</p>	
11	<p>市立幼稚園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・のびのびと子供らしく成長できる ・季節の行事、四季を大切にしている ・自然と触れ合う機会が多い ・保育時間が短い。9:00~14:00 ・延長保育なし。 ・毎日お弁当持参 ・小・中学校との交流や、相互の理解を深め連携している ・園庭の芝生化 ・幼児教育、保育の無償化に伴い日額保育料が0円になった 	<p>私立幼稚園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育方針が多様 (体育、水泳、音楽、絵画、造形英語、知育あそびなど) ・保育時間が長い。7:30~18:00 ・延長保育あり ・給食 ・送迎バスがある <p>・入園料、制服雑費、施設費、保育料が高額</p> <p>☆私立幼稚園は、働く保護者にとって、たくさんのメリットがあります。 一番は保育時間が長いこと。でも、保育料、かかる費用が高額すぎる。 働いた分もしくはそれ以上出費することになる懸念がある。 それに比べ、市立幼稚園は保育時間が短く、その時間内に働くことはかなり難しいのが現状です。働きたいけど、働けない母たちがたくさんいます。 毎日お弁当や親が参加することが多く負担はあるが、一番のメリットはかかる費用が少ないこと。働くことができなくても、幼稚園に通わせてあげられるのは嬉しいです。どんな形でも良いので市立幼稚園を存続させてください。</p>
12	<p>統合、廃止は反対です。それよりも、なぜ保育園ニーズが高まっているのか考えて、公立幼稚園もあり方を変えていった方が良くと思います。 共働きがあたり前、祖父母が仕事しているのが、あたり前の時代です。保育時間の延長や、土曜日保育も考えるべきではないでしょうか。せつかくの公立幼稚園なのに小学校ともつながりも少ないと感じます。 もっと小学校と交流し、園児が小学校に上がった時、公立幼稚園卒が強みになるように、できたら良いと思います。 統合、廃止は子育てのしづらさを増すので、ますます子供がへっていき、悪循環になると思います。</p>	
13	<p>昨今のコロナ騒動における今後の経済的な見通しを考えると、統合や廃止をすすめる事に対して反対です。 まず、2020年から始まったコロナ騒動によって、失業や社会不安が加速したと考えられ、コロナ騒動以前の案件を進めていくのは時期尚早と思います。ワクチン接種又は、自然収束してから案を練り直した方が良くと思います。なぜならば、今後コロナだけでなくトヨタショック等で経済衰退は今以上に拍車がかかり、公立幼稚園の重要度は上がると考えられます。各家庭の経済状況も様々になり、公共施設、公共教育機関はセーフティネットとしての役割が強くなると思われれます。また、今廃園、統合をしてしまうと、今後必要とされた時に対応できず、また、ゼロから公立幼稚園を設置することは難しいと思います。その為、未来を担う子供たちへの教育の選択肢を狭めていくのはこの時期ではまだ早いと思います。 また、幼稚園を存続する為に児童確保を目指しインフォメーションを積極的にすべきと思います。 例えば、市で行う幼児健康診断の時に、募集要項などを配り、公立幼稚園の存在をア</p>	

No.	意見
	<p>ピール、案内には保護者の支払うおおよその経費、児童を通わせている保護者の声を伝えるなど、児童を増やす方法はあると思うので、もっと児童の確保をすることに力を入れて公立幼稚園を続けてほしいと考えます。</p> <p>また、公立幼稚園に現在通わせていて感じる事は、子供が全ての事柄を楽しい事と感じて幼稚園に通っている事です。カリキュラムに過不足を感じる事ありません。極端な努力や落ちこぼれなどがない、本当にバランスの良い教育だと思います。</p> <p>以上の事を踏まえ、どうか今一度、未来の子供たちの為に見送りと再考をお願いしたいと思います。</p>
14	<p>娘が入園する前に地域の親子会に参加して前羽幼稚園が良いなと思い入園させて頂きましたが、地域の方との交流や小学校との関わりがなくなってしまうのかと淋しく思います。子供達や地域の方にも関わり合いはとても良い事だと思いますのでこども園の件につきまして、前羽の方々達にもう少し良い方法を考えてほしいです。</p>
15	<p>何年も前から園児数が毎年減っていたので、もっと早く対策を取るべきだったと思います。</p> <p>前羽小学校や地域の方との交流がとても良かったので、今後なくなってしまうと残念に思います。</p>
16	<p>園児数減少は小田原市全体に少子化になっている事も原因かなと思います。</p> <p>小田原市立幼稚園の人数が減っている対応は保育時間を延ばしたり、延長保育などの保護者が預けやすい環境を作る事が大事だと思います。</p>
17	<ul style="list-style-type: none"> ・1学年の最低基準 15人となっていたが、前羽小学校区は1学年 20人ほどなので、この基準は当てはまらないと思う。 ・もうすでに入園している園児に対して最低基準を下回っても、閉園することなくより良い環境づくりをしていく旨、明確に説明があるべきだと思う。 ・「翌年度入園児の募集停止」の検討は、タイミングが遅すぎるように思う。10月に募集停止が決まったら困ると思う。
18	<p>市立幼稚園は、保育園や私立幼稚園と違って保護者が参加しないといけなかったり、行事が多い。</p> <p>前羽は、お年寄りが多く、近くに子供があそべる所や買い物する場所も少なく子育てしにくい。</p> <p>朝9時から14時までの時間だと、仕事が出来ない。</p> <p>でも人数が少ない分、子供の事を見てもらえるし、色々気付いてもらえるし、先生の取り合いもなくいいと思います。</p> <p>娘も幼稚園14人のクラスから、小学校30人のクラスメイト×3クラスになっても最初ビクビクしてたが、新しい友達が沢山できて問題なく過ごせてるので、少人数のクラスでもいいと思います。</p> <p>因みに私の親戚は皆私立の幼稚園に通ってます。親が参加する事が少なく楽でいいと言っていました。</p>
19	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の延長 (朝9時ではなく8時半から 昼14時ではなく15時までなど) ・幼稚園の所在地の変更 (・交通の便がよい ・住民(子供が多い)住宅地に近いなど) ・保護者の負担軽減 (当番・イベントを少し減らすなど)
20	<p>引っ越し前に幼保連携の認定こども園に入園していました。延長、夏休みなどの預かり保育もありとても便利でした。(園バスもあり)</p> <p>下中と合同しても園バスは運行しないとなると通園時間がかかる。</p> <p>自転車でも遠すぎるので前羽方面から通うのは不便です。</p> <p>仕事をしていたり、未就園児の兄弟がいたりすると園バスがある。</p> <p>完全給食、お弁当か家や職場から近いかなど園を決める基準になると思います。(前羽</p>

No.	意見
	<p>から遠い二宮など預かりあり、園バスありの方に行く可能性あり)</p> <p>私も園に見学に行けなかったのが、HP や教育総務係さんに TEL をしていろいろかがありました。アドバイスをいただいた通り「少人数ならではの良さ、地域の方との関わりが多い(畑や昔あそびなど) 家から近くていい、(前は1クラス 25~27 人 2 クラス、3 年保育だったのでギャップを感じていましたが)</p> <p>前羽幼稚園を休園にするのではなく、子育て支援の場としてや未就園児の代替施設として利用してほしいです。徒歩や自転車通勤可能な方の為にできれば利用者がいるかぎり年少年長合同保育でいてほしいです。</p>
21	<ul style="list-style-type: none"> ・書ききれませんでしたので、別紙に記載しています。 ・結論に対するエビデンスが少ないので、小田原における実データを提示いただきたい。 ・昨年度決まった(加藤市長時代)ことをただ進めるのではなく、小田原全体の未来を担当組織を超えて描いた上で施策にしてもらいたい。 ・説明会は必要な人に対して、資料にある内容以上の情報があるとき、開催してもらいたい。そして、幼稚園で説明したことを実績にし、進めるのはやめてもらいたい。 ・詳細は別紙参照 ・具体的な回答をお願いできればと思います。 <p>【市立幼稚園保護者説明会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そもそも、この市立幼稚園保護者への説明会の目的と意義から疑問であると言わざるを得ない。集まった保護者の中で、幼稚園に入園前の子どもがいる家庭以外に全く意味を成さないのにも関わらず、時間をそこに費やさなければならない意義が見当たらない。本当に説明すべき保護者はこれから幼稚園や保育園に入園させる子どもがいる保護者であり、その保護者たちと議論を重ねない限り、何の意味もない。 ・重要な話であるからということで、コロナワクチン接種をキャンセルしてまで駆けつけてみたが、書面に書かれている事以上の内容も説明もなく、集まる必要性があったのか疑問である。 <p>【指針案となるデータ・根拠について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料にあったデータは、小田原市立幼稚園園児数と文科省が平成 23 年に研究成果として発表した“幼児集団の形成過程と協同性の育ちに関する研究(※)”の 2 点であった。方針案を聞くにあたって、明らかなエビデンスの不足であると言わざるを得ない。 ・まず、園児数の減少理由を「保育所ニーズの高まり等を受け」とあるが、このデータだけでその結論を導き出すのは無理がある。少なくとも、小田原市全体に人数推移、地域ごとの毎年の子どもの出生数の推移、その地域ごとの市内外保育園、幼稚園への入園数を出して提示いただきたい。あわせて、結論に至った詳細なデータを求める。 ・それから、文科省の研究成果の発表についてだが、10 年前近くのものであることと、全国の園長、教員へのアンケート調査であることから、これだけの情報では結論に至るデータとしては乏しい。 <ul style="list-style-type: none"> －「3 研究の成果と課題」で記載されている通り、“担任が自分にとって「ちょうどよい」と感じる人数”で回答している可能性がある。すなわち、担任のちょうどいいと「感じる」人数によって、結果が変わってきてしまう可能性があると思われる。 －「(2) 今後の課題」に記載されているように、“集団性の育ちについてその必要な最低限の人数だけで考えるのではなく、「幼児期に必要な集団でのかかわり」がもつ意味内容から更に検討していく必要がある”と書かれている通り、杓子定規的に人数だけで評価するのはいささか疑問である。また、「2 教員が望むよりよい保育のための 1 学級の幼児数の検討」で書かれている通り、地域や環境における特性によって、意味合いは大きく異なる。点でしか見えない全国のアンケート調査ではなく、小田原市内の各地域における子どもたちと学級人数との研究をそれぞれ行う必要がある。 －「3 「協同性」概念の検討」で記載されている通り、協同性の概念定義が完全に定まっていない中、集団行動、それに値する人数を決めるのはナンセンスである。 －「4 研究方法の工夫」で記載されていることがすべてであるが、小田原市のそれぞれの公立幼稚園(卒業後の小学校も含め)長期間で研究していかななくては結論を出すことは難しいと考える。 ・以上のことから、このような結論を導き出すにあたって、小田原市の各公立幼稚園における継続的な研究を行った上に結論を出されたと思うので、そのデータの開示を求める。もし、そのような研究をせず、文科省が提示したからそれに従うのであれば、子どもたちのためではなく、行政のためとしか言えない。

No.	意見
	<p>【協同性の育ちについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15人を下回った1学年の園児数では、協同性の育ちが難しいということだと思えるが、今の前羽幼稚園に在園している園児は、協同性が培われにくいということになるが、本当にそうなのか、客観的な根拠を示していただきたい。 <p>【対応指針について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この対応指針(案)を拝読した際に感じられたことは、子どもたちのためではなく、決めたからやっている感しか伝わってこない。 ・小田原市全体の人数が毎年約1000人前後ずつ減少している中で、全体の人数を増やさなければ出生数も増えるわけもなく、ただ単に減少する中で寄せ集めしていくのがこの指針(案)のように見える。そのため、この指針を見ても全く子どもたちの未来を作っていく感じがせず、園児の未来が全く描かれていない。 ・小田原市全体の人口や地域、移住を管轄しているのは別の課であると思うが、縦割りでそれぞれがそれぞれでやっていたら市として良くなる。縦割り行政でなく、連携していかななくては何の意味もない。地域の未来の中に子どもたちの未来があり、それぞれがそれぞれで描くものではない。 <p>【研究機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園の役割には研究機関の側面もあると思われるが、なぜ、少人数クラスにおける研究を行わないのか。小田原市にある幼稚園特有の研究成果を出した後、議論するのが筋ではなかろうか。 <p>【こども園について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、こども園の設立と前羽、下中の統合を同時に進めようとするのか。こども園が前羽・橘地区に設立された際の影響のデータを見た上で、決めるべきではないのか。そもそも、こども園ができた際の入園数の算出やそれに伴う実証実験をせず、なぜ同時に進めていくのか。 ・子どもが減少のトレンドである中、新しくこども園を建てて、どれくらいの見込みがあるのか。これは机上の上の計算ではなく、こども園が設立された後に、対象となる保護者によるヒアリングなどから集計した角度の高いデータの提示を求める。 ・こども園を設立したとて、この対応指針(案)人数を下回れば、同様なことが起きると思うが、そこに関してはどう考えているのか。 <p>最後にこの対応指針(案)と説明された方の発言「公立の幼稚園があるのは小田原と、…」から、推察するに小田原市は公立の幼稚園を辞めたい。いきなり人数の多い園をやると反発が大きいから、小さい園から廃園に持って行って、最終的にはなくしたいのではないかと、とすら思える資料と説明会であった。</p> <p>※参照：幼児集団の形成過程と協同性の育ちに関する研究 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/youchien/1331564.htm</p>
22	<ul style="list-style-type: none"> ・子供園への変更、場所等に異論はなし ・3歳からの入園はとても良い事ですが私立幼稚園のように、入園希望しても人数制限、兄弟枠などで入園出来ない事になるのでは？ ・3年保育となった際、今までの教育(ゆるやかさ)プラス多少の私立幼稚園のようなしっかり教育もあれば良いが、がっちり教育のようなのは嫌だ。 ・子供園への前に、市で通園バスなどがあると良いと思います。下中幼稚園だけでなく、小学生・中学生でも利用出来る、下中地区以外からでもバスで送迎して頂けるなど。
23	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園部の延長保育の継続希望。 ・幼稚園でも保育園部のイベント(お泊り保育等)に参加できるようにして欲しい。 ・最短での着工になる場合の在園時の対応をなるべく早めに決めて知らせたい。
24	<p>現状の園の決まりの緩和</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車で当園OK(人数限定)通勤途中で幼稚園にお願いする方。 <p>市立幼稚園2年保育→3年保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1つでも3年保育に変更したら園児数増加になるのでは？ ・2年保育で延長保育 <p>今は14時までですが、16時、17時まで保育をして頂く。</p> <p>私立幼稚園、保育園の条件に少しでも近づけていくと、園児数増加につながると思います。公立の幼稚園もとっても魅力的なのでもっと情報を発していくべきです。</p>

No.	意見
	<ul style="list-style-type: none"> ・車での通勤→駐車場確保 ・運動場の整備など ・このようなお話を聞きまして驚きととまどいが隠せません。 どのように対処していくのか、皆様の意見を把握しながら、どうぞ、どうか、矢作幼稚園を続けさせて下さいますようお願い申し上げます。良いお話になって下さいましたら嬉しく思います。孫達を思う祖母より
25	<p>もし、将来的に最低基準を下回り、休園や閉園する、又は統合などするときは、登園に支障が出るご家庭など出てくると思います。(自宅からの距離が遠くなる、共働きで仕事のシフト出られない等) そういうご家庭の事情を考慮して今後の話し合いしていただけると幸いです。</p>
26	<p>子どもにとって遊びは、主体的に活動できる幼児期に大切なものであると思います。公立幼稚園は、その遊びを重視し、先生方が子どもに何が育っているのかを捉えて援助して下さることで、子どもの更なる成長に繋がっていると思います。小田原市では、私立の補完という形で公立があると仰っていましたが、私は、公立幼稚園が子どもの育ちに大切な教育を率先して行っていると思っていました。 統合や廃止は避けられないとは思いますが、その場合、遊びを中心とした教育が今までのようにできなくなると思います。幼稚園の先生方が今まで積み上げてこられたことが消えていってしまうような気がして、とても悲しいです。</p>
27	<p>園児の減少による統合・廃止は仕方のないことだと思いますが、園児数を増やすための取り組みも必要だと思います。まず、3年教育の実施を考えていくことは難しいのでしょうか。私自身子どもが4歳になる年に幼稚園に入りたいと思い園探しをしました。同年代のお子さんのいる方々と話をしている中でも3年教育のニーズは高く、「小田原の公立幼稚園は2年だから」という理由で私立の幼稚園を選択されているご家庭が多いと感じています。3年教育にするだけでも公立幼稚園の園児数は増えるのではないかと思います。 それから、スペース上難しい園もあるかとは思いますが、可能であれば車での送迎を可にする、延長保育を実施する、といったこともご検討いただければと思います。 少子化の影響等もちろんあるとは思いますが、まず地域のニーズがどこにあるのか、魅力があり登園しやすい園にするにはどうしたらよいのかということを考えて変えられる部分を柔軟に検討していただくと良いのではないかと思います。それでも園児が集まらず適切な幼児教育が難しいという判断になれば統合・廃止は仕方のないことだと思います。 色々をご検討された上での今回の指針だとは思いますが、一意見としてご参考にしていただければ幸いです。</p>
28	<ul style="list-style-type: none"> ・車で送迎出来るといい ・もっと習い事の要素があるといい ・役員がなくなるといい ・少しでも長く手元で育てたいのでみんなが一緒にの学年で2年保育が出来る矢作幼稚園をそのまま残してほしい。(私立だとみんな3年で入園するから、..) ・上の子供達2人も、大きくなった今でも幼稚園でよくやった工作が今でも大好きだし、小学校に入る前の2年間楽しく通わせてもらったので、今通っている子もこのまま卒園まで、ちゃんと矢作幼稚園に通わせてほしいです。
29	<p>通園している子が卒園できれば良いと思っています。</p>
30	<p>私は、今回のお話には賛同いたしかねます。娘も私も、主人も報徳幼稚園が大好きで、ここに通わせて本当に良かったと思っています。入園前、人数が11名だと聞いたときには、若干少ないのでは…という思いも持ちましたが、実際入園させてみて、そのような思いは全くなくなりました。もちろん文部科学省の研究では、そのようにうたわれているかもしれませんが、果たして本当に協同性が養えないのでしょうか。10数名の中でも小さな社会が存在していて、その中でたくさんの方が学べると思いますし、10数名だからこそその協力する心、相手を思う心、より深いきずななど育まれるものもあるのではないのでしょうか。年少と年長が一緒になって、何かを教わる心、逆に教える心も、育まれていると思います。何より、先生方が1人ひとりに心を配って下さるので、本当に安心して</p>

No.	意見
	<p>通わせられています。これだけ、1人ひとりに歩みよって下されるのは、この園だからだろうと思っています。もちろん、人数がどんどん減っていつてしまうことを良いこととは思いません。しかしながら、人数が急に減ってしまったのは、無償化の影響です。市立の幼稚園の良さが伝わっていないだけなのではないでしょうか。私立は説明会などして、人数を集めます。無償化になる前は、市立は何もしなくても子供が入ってきたのだと思います。今、そうでないのだとしたら、説明会を行うとか、何か発信する場や機会を設け、地域に根付いた大切な園を守り、つないでいくことはできないのでしょうか。なくすために文科省の研究を出してこられるのでなく、なくさず守るためにできることを、私は考えていただきたいと願います。必要としている人はたくさんいると思います。娘が毎日、報徳が楽しいと通っています。素敵で素晴らしい園を、人数が数年減っているからとなくさないでいただきたいです。こども園にした方が効率は良いのかもしれませんが、子供たちの心を思ったとき、なくさないためにできることを検討したいです。</p>
31	<p>下の子も報徳幼稚園でお世話になりたいと思っておりますので、市の方のご判断もあると思いますが可能な限り、保護者の気持ちを汲んで頂けたらと思います。 また、その際は説明会等、開催して頂けたら、ありがたいです。</p>
32	<p>最低基準を下回った対応の前に、幼稚園の内容を変えてみる→もしかしたら人数増えるかも。(長時間保育や、給食ありの日、スクールバスや車 OK, 年少クラスをつくる、子ども園にする etc) ←何か新しいことを始めてみないと、人数は増えないと思う。公立のやり方は、今の時代は合っていないと思うからこのままじゃ下回る。需要なし。(前までは保育料安いから行ってただけ 魅力はあまりないけど、人数わりと集まった。) 今までのやり方、内容をかえないのなら…民間に委託?! (ぎんがむらとか) した方がいいと思う。 せつかく地域に密着していて、小学校へもうまくつなげることができる場所なのに、預ける人のニーズにあってなくて残念。もっと魅力があったらいいのに (これからの日本を世界をつくっていく子どもたちが、のびのび元気に過ごせれば私は、人数がいてもいなくてもどっちでもいいけれど…子どもたちが笑顔で過ごせる場所になってほしい!!と心から思っています。 よろしく願います!いつもいつもありがとうございます♡ 【成果を出したい時】 ・「うまくいってること」増やす ・「うまくいってないこと」減らす・辞める ・新しいことを始めるORやり方を変える</p>
33	<p>○意見 ・今回の話を入園前に知りたかったです。こちらの指針を入園前に説明せずに受け入れているのであれば、そこは説明不足かと思えます。 ・人数が少ないのは、承知していますが、せめて今いる園児が卒園するまでは、今の幼稚園経営の継続をしてほしいと思っています。</p> <p>○質問 ・P1-2 に記載のある幼稚園の適正規模に具体的な定めはないとのことですが、現在の状況でも最低基準を満たしていないのであれば、なぜ今年度はその基準で開始しているのでしょうか。(以前から検討しているようすし、入園数は昨年度にわかっているはずです。) ・P2-3 に記載のある最低基準を下回った場合の対応にいくつか案があるようですが、その前に園児数を確保するためにした努力は何かありますか。(公立幼稚園の役割もあるようですが、今回の話を出す前に必要な努力を行って人数が確保できていないため、この話が出ていると思いますので、ぜひ教えてください。R2-3(2)に記載のある対応を検討するにあたり、考慮する事項のAに十分に考慮した上でと記載されているので、ぜひお聞かせください。) ・R2-3(3) その他の対応のところで、最低基準を下回った幼稚園は対応中の検討中においても対応していくと記載がありますが、どの段階が対応の検討中なのでしょう。 (適正規模に具体的な定めはないと記載されており、現在、最低基準は満たしていないので、統廃合、他の事業を展開していくことが既定路線という話で進んでいるように感じます。)</p>

No.	意見
	<p>○提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P2-3(1)参考にある公立施設が果たす役割を行いながら、現在の幼稚園運営をしていくことは難しいのでしょうか。14時に幼稚園が終わるのであれば、その後の時間を他の事業に使えることもあると思いますが、その辺りを効率よく、地域のために考えられないでしょうか。 ・園児数の減少もあり、運営が難しくなってくると資料を見ても理解していますが、公立施設の役割、代替施設の整備に進んでいく既定路線の中にもう少し現状いる園児のために説明と理解ができるようにして、建設的な話と地域のために何ができるのかを一緒に考えられないかと思っています。ぜひご検討ください。
34	<p>上の子は、以前住んでいた県外のこども園に入れていました。幼稚園バス、給食、8：30～の登園（7：30～早朝預かり（有料））、16：00までの延長保育（有料）、夏休みなど長期休み中の預り保育（有料）など、こども園のサービスをフルに利用していました。</p> <p>なので、下の子を通わせる時は正直悩みました。一番は、仕事ができないな…と。ですが、幼稚園で遊ぼうで、園に何度か遊びにきて、園庭が芝生だったり、自然とのふれあいが多い事、礼儀を教えている事など、報徳幼稚園の魅力がどんどんでできました。</p> <p>私立は、英語教室、体操教室、水泳などありますが、報徳幼稚園は、子供達の制作活動の時間が、すごく良いと思っています。自分達で考え、ひらめいて、やりたい！と思う事を全力でやらせてくれる先生方。ありがたいです。</p> <p>また、先生方以外にも園をキレイにしてくれたり、支えてくれている人がいるという事も子供達は理解しています。礼儀・マナーを小さな頃から身につけられてこれていると思います。本当に素晴らしいです。私は報徳幼稚園のたくさんの良さを子供を通して知りました。ですが、今の時代のニーズに合わせたサービスも提供していただきたいとも思います。難しい事もたくさんあると思いますが、今が改革の時ではないでしょうか。</p>

3 その他幼稚園関係者

No.	意見
1	<p>全園児保育無償化されたので、公立の役割は終わった。この基準を下回った場合の対応にあるように休園または、閉園にすべきである。</p> <p>示されている基準を下回った場合は休園または閉園にすべきであるが前羽・下中地区には受け皿となる私立幼稚園がないため、統合して幼稚園として残す必要もあると考える。こども園化して、なし崩し的に3歳児保育を導入することは、長年市長との懇談の中で申し合わせた内容と反するので避けてほしい。私たちの園では、卒園後小田原市立小学校に入学する子どもがほとんどである。しかし、就学前に子ども達の発達や行動に不安がある保護者や子ども達の行き場が狭い。</p> <p>公立幼稚園の廃園で施設や人材が確保できるのであれば『今後の在り方』にある①就学前教育・保育の一体的な実践に基づく研究機能としての役割として、小学校入学後集団生活の中で支援が必要な子ども達にどのように関わるのか幼保小連携の中で、希望すれば必ず対応できる規模で機能する充実した施設の建設を強く希望する。</p> <p>小学校での生活の中で過ごし辛さを持っている子ども達が多くいる。このことは子どもだけでなく先生にとっての困り感になっている。</p> <p>子ども達一人ひとりのその子らしさが大切にされ、小田原市の教育財政を有効に使い小田原市らしい教育を期待したい。</p>
2	<p>小田原市立幼稚園が、最初にできた話を先人に聞いていますが、その時の話では、子供が多い時だけ私立幼稚園の補完的立場で、やらせて欲しい、子供が少ない時がきたら、すぐにお返しさせていただくので迷惑はかけないということと、市の方も一園を運営するのに巨額（税金）がかかるので、子供が少なくなる見込みがきたらすぐに、お返しして引込みます、との話でした、とのこと。市立幼に税金をかけるのなら同じ市民を育てている園児のいる私立幼に、同じように幼児教育に対しての振興という意味でかけて欲しいと思います。</p> <p>今現実には、市立一園に何億、私立一園に健康管理補助金（内科・歯科）71,000円、その他、尿検査4, 5歳児無料手配とすごい不公平な税金の使い方です。我々も善良な市民・保護者ももちろんそうです。我々にこれ以上出せないなら、少人数に莫大なお金を一方的にかけるのは、おかしいです。もともと約束どおり税金が掛かりすぎているので、もともと研修を積み、しっかり幼児教育を続けている私学に託し、場所的にも託しきれないところは統合して1つこども園を作る必要かと思いますが、それ以外では撤退すべきと考えます。</p> <p>全面的に私学に追いつけとやってこられた市立幼ですので以後は安心して任せて頂けると思います。もっと私学の実績を深く受け止めてください。</p>
3	<p>市の案がよろしいのではないかと思います。いきなり全て無くせというのは乱暴だと思いますので、一定の基準を下回った場合は統廃合を進めるという方向性が示されることは、入園を考える保護者にとっても意味のあることだと考えます。最低基準における基準は、もう少し高くても（1学級20人・1学年40人程度）よい気もしますが、地域ごとの子どもの分布もあると思いますのでご検討いただければと思います。</p> <p>また、私立幼稚園を運営するものとしては（個人の意見とお考え下さい）、公立にはインクルーシブな立場の促進、発達等に個性がある子どもたち（私立幼稚園では対応がし兼ねる場合が多いです）の居場所としての環境づくりを担っていただけると、ありがたいと考えています。</p> <p>私立はどうしても経営という部分が出てきてしまい、人員の確保や環境の整備が難しいところがあり、その点を公立が補完していただけると共に子どもたちの育ちを支えていけるのではないかと思います。</p> <p>もちろん、つくしんぼ等の事業で公が担っておられる部分も理解していますが、拡充や新たな施設形態の検討などに期待しております。</p>
4	<p>公立幼稚園の役割は終わったとの認識をしっかりとって頂きたい。1号認定の園児を持っていってしまうようなこども園化はしないでほしい。（私立がカバーできない橘地区は仕方ないが今後も少子化が進む中で、私立幼稚園にとって死活問題です。</p>